

幼小ジュニアプログラム

幼稚園・保育所の幼児、小学校低学年の児童向けの野外のプログラムです。団体に来館される場合に、事前に予約をしてご利用下さい。子ども達の活動に必要なものの中には有料のものもありますので、事前に博物館にご相談ください。

- このプログラムの指導者は団体引率の先生です。不明な点がありましたら事前に博物館職員と進め方やポイントなどを打ち合わせすることができます。(下見の際にお伝えすることもできます)
- 基本的にパッケージになっているので、持参するものではありません。
- プログラムに必要なものの受け渡しは、当日、インストラクターズルームで行います。実施する際にインストラクターズルームにお越しください。

ダンゴムシふしぎはっけん！

ねらい	身近に生息するダンゴムシと野外の雑木林を利用し、自然の中で生きものにふれさせ、生きものとの遊びを通して、自然に対して興味・関心をもたせる。
使用場所	博物館野外(各幼稚園・保育所・小学校(教室・園庭・校庭)でも実施可)
活動時間	約40分
内容	絵本を読み、ダンゴムシの形態や生態について学ぶ。その後、ダンゴムシを採集、観察し、ダンゴムシクイズやダンゴムシレース、ぬり絵などを行う。
内容物	ダンゴムシのころちゃん(紙芝居)、コップ、ルーペつきプラスチックケース、割り箸



先生によるダンゴムシの説明



ダンゴムシを割り箸に登らせて観察

ダンゴムシふしぎはっけん

活動のねらい

- ・身近に生息するダンゴムシと野外の雑木林を利用し、自然の中で生き物にふれさせ生き物との遊びを通して、自然に対して興味・関心を持たせる。

活動時期

4月～3月
通年

活動場所

林・園庭など

活動時

40分

必要な道具

ダンゴムシレース板、フィルムケース、両面テープがついた台紙、割りばし、紙芝居（ダンゴムシのお話）

活動の流れ

活 動	留 意 点
1 野外に出かけて、地面の様子を知る。 ・地面にはたくさんの生き物が生活している。	○林の中にはどんな動物が生活しているのかを想像させる。 ○身近な林にいろいろな動物が生活していることに気づかせる。
2 ダンゴムシを見つける。 ・ダンゴムシを探しに行く。	○ダンゴムシは、いろいろな特徴があることに気づかせる。 ・大きさ、脚の数、体の色、動く速さ
3 ダンゴムシ割り箸ウォーキングをする。	○ダンゴムシウォーキングやレースを通して、生き物を身近なものとしてとらえさせる。
4 ダンゴムシレースをする。	○友達と協力して、レースを進めさせる。
5 ダンゴムシと遊んだ感想を発表する。	○ダンゴムシと遊んだ楽しさを今後の自然観察に生かすことができるようにする。

評価の観点

- ・ひとりひとりが楽しく活動し、身近な動物であるダンゴムシに興味・関心をもつことができたか。